

平成23年第1回宝塚市議会（定例会）代表質問一覧表

平成23年3月1日（火）～2日（水）

	会 派	議員名	発言時間	予定時間
3月1日	公明党議員団	江原 和明議員	150分	9:30～12:00
	爽新会	北山 照昭議員	150分	13:00～15:30
	日本共産党宝塚市会議員団	草野 義雄議員	150分	15:40～18:10
3月2日	市民ネット宝塚	小山 哲史議員	150分	9:30～12:00
	緑花・福祉連合	深尾 博和議員	90分	12:45～14:15
	自民党議員団	山本 敬子議員	60分	14:15～15:15
	社会民主党議員団	大島淡紅子議員	100分	15:25～17:05

※議事の進行により、若干時間が前後することがあります。

代表質問発言順位

順位	発言事項及び発言者
1	<p>1 これからの都市経営について</p> <p>(1) 財産区特別会計の創設に関して</p> <p>(2) 旧花屋敷寮耐震診断業務委託に関して 本来は解体予定の建物を耐震診断して、利用目的は何か アスベスト除去問題、エレベーター不備問題の見解</p> <p>(3) 入札及び契約に係る制度に関する調査専門委員報告書提言では、最低制限価格の事前公表、事業者評価手法、市民による監視体制など改善すべき点が指摘されているが、今後どう取り組むのか</p> <p>2 安全・都市基盤について</p> <p>(1) 消防指令業務共同運営開始に関して</p> <p>(2) 街路灯LED化整備工事</p> <p>(3) 空き家住宅借り上げ事業</p> <p>(4) 小林駅周辺交通対策について</p> <p>3 健康・福祉について</p> <p>(1) 乳幼児等医療費無料化の対象者を就学前まで引き上げるについて</p> <p>(2) 県子ども医療費助成拡充に伴い、一部助成を小学6年まで引き上げを</p> <p>(3) 予防ワクチン（子宮頸がん、ヒブ、肺炎球菌）の定期接種化</p> <p>(4) 木曜日休診の多い小児科救急対応について</p> <p>(5) 妊婦健診の償還払いから受診券方式への改善について</p> <p>4 教育・子ども・人権について</p> <p>(1) 私立保育所誘致整備法人の募集と指定保育所の支援策について</p> <p>(2) 配偶者暴力相談支援センターの内容</p> <p>(3) ブックスタート事業の内容について</p> <p>(4) 総額約3億円の米飯自校炊飯の検証と給食調理員について</p> <p>(5) 総額約6億円の武道場建設工事に関して 年間3カ月しか利用しない施設が本当に必要か</p> <p>(6) 旧三井物産グラウンドの開発構想に伴う、グラウンド寄附について</p> <p>(7) 約4億7千万円の旧伊藤忠商事グラウンド取得に関して 毎年赤字の収支予測で、利用者が少ない施設が本当に必要なのか</p>

- (8) 児童館と子ども館の格差について
児童厚生指導員の認定資格が取得できない施設・子ども館とは

5 環境について

- (1) 飼い主のいないねこの去勢、不妊手術費用助成の創設について
(2) ごみの福祉収集について

6 観光・文化・産業について

- (1) 文化の薫るまちづくり研究会について
(2) 国際文化課の事務分掌と職員配置について
(3) イオン伊丹昆陽ショッピングセンター開設の影響について
市内事業者の支援策はあるのか
(4) 若者の就職氷河期における支援策はあるのか
中小企業と若者をつなぐ「マッチング事業」について

(公明党議員団 江原和明議員)

2 1 安全・安心のまち宝塚づくりについて

- (1) 急傾斜地への開発行為に対して、公的専門機関の審査付加を
ア 開発許可等にかかる安全性等検証委託とは
(2) 兵庫県の大堀川河川整備計画と宝塚市としての取り組みは
ア 国道176号下、ボックスカルバート底版の切り下げは
イ 内水の対策や排水ポンプ等の維持管理体制は
(3) かつてのニュータウンや山麓地域の住宅地の対策は
ア 人口減少下における都心と郊外の再生（角野教授の論文より）
(4) 深刻になってきている過大規模校校区への開発規制を
ア 西宮市のように一定の期間の開発規制を
(5) 旧三井物産宝塚グラウンドの開発行為と行政の関わり方は
ア 平井4丁目開発にともなう、損害の責任と教訓は

2 宝塚の再生、宝塚を元気にするための具体的施策について

- (1) 手塚治虫のまち・宝塚「子供に夢と希望を」を目指し
ア 手塚治虫記念館から宝塚南口や千吉稲荷（猫神社）への拡がりを
ワンダーマップの活用を
(2) 巨大オブジェ「生」と小説「阪急電車」の映画を活かした施策を
ア 4月23日からの関西先行上映、大入りに向けての取り組みを
(3) 小浜宿のまちなみ保存と、震災で唯一残った「菊仁」さんの保存策を
ア 都市景観形成建築物としての指定と支援を
(4) 「だんじりパレード」をあらたな宝塚の一大イベントに
ア 宝塚のだんじりなどの把握と文化的価値の評価を
(5) 新名神高速道路の（仮称）宝塚サービスエリアの活用策を

- ア 「誘う結節点」、「新たな市場」としての活用策と利便性向上を
- イ 宝塚北スマートインターの設置を

3 「西谷むら」の魅力アップ対策について

- (1) 光ファイバー網整備と加入状況は
- (2) 「西谷むら」マップの作成、フォトコンテストなどは、市民との協働で
ア 地域住民や関係団体等とワークチームや委員会方式での推進を
- (3) 地産地消の「西谷むら」農家風レストランを
- (4) JR武田尾駅のバリアフリー化と阪急山本駅からのバス便確保を

4 ムダの削減と職員の意識改革、行政運営のあり方について

- (1) 行財政改革推進委員会の提言と平成22年度としての具体的取り組みは
- (2) 「チームたからづか」、「チームこれからだ」の具体的成果と課題は
- (3) 職員の意識改革のため、サービス部門等への官民交流促進を
- (4) 道路、河川、農業、商工の振興、北部等の課題に不可欠な県との連携、調整は

5 「汚職の再発防止を迅速に」はどうされるのか

- (1) 「公正な職務執行の確保に関する条例」の内容は
ア 市民や市職員への周知と徹底を
- (2) 入札制度の改革はどうするのか

6 市民から寄せられた、具体的要望について

- (1) 福祉収集の充実を、生ごみ等だけでなく粗大ごみも対象に
- (2) JR宝塚線高架下への騒音の現状調査と対策を
- (3) 待機児解消策として、保育ママ制度の導入を
- (4) 「阪急オアシス」宝塚店（鶴の荘）駐車場出入り口付近、市道の安全対策を
- (5) 自転車による事故多発と歩道（武庫川町通り沿い等）の安全対策は

(爽新会 北山照昭 議員)

3 1 憲法を市政・暮らしに生かす (1) 恒久平和について

- (1) 宝塚市核兵器廃絶平和推進基本条例にもとづいて市民との協働で平和事業を推進することについて

2 憲法を市政・暮らしに生かす (2) 基本的人権の尊重、生存権保障、社会保障義務について

- (1) 基本的人権を無視した徴税事務はやめよ
- (2) 子ども医療費無料化の取り組みについて

	<ul style="list-style-type: none"> (3) 高齢者の医療費負担への助成について (4) 国民健康保険税の引き下げについて (5) 介護保険について (6) 保育について (7) 障がい者の福祉医療の充実について (8) 教育費無償化をめざす取り組み、負担軽減について <p>3 地域に根ざした産業振興への転換を</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 住宅リフォーム助成制度について (2) T P P（環太平洋戦略的経済連携協定）反対・農業の振興を (3) 公契約条例の制定を <p>4 憲法を市政・くらしに生かす（3）国民主権について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 「地域主権改革」について (2) 「協働の指針づくり」について <p>5 財政問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 「逆立ち税制」について (2) 地方交付税について (3) 起債の借り換えについて (4) 「コンクリートから人へ」 <p>6 組織改革について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 公務員の本質について (2) 「総ライン・総スタッフ制」について <p>7 宝塚らしさについて</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 宝塚というまちへの愛着について・宝塚文化の再発見と創造を <p style="text-align: right;">（日本共産党宝塚市会議員団 草野義雄 議員）</p>
<p>4</p>	<p>1 日本経済の動きと地域経済について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 世界の動きを読み、今という時代をどう読みとくのか <p>2 宝塚市の財政について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 政府の財政政策・地方財政計画と、宝塚市の住民税の恒常的減少と経常収支比率の悪化について

	<p>(2) 市民税の負担者と配分する側の権力の矛盾について</p> <p>3 市長の予算編成権と「説明責任」の意味について</p> <p>(1) 「経済社会」の中での「説明責任」を果たすことの重要性について</p> <p>4 地域経済の再生について</p> <p>(1) 「新成長戦略」と自治体経済・地域産業政策、地域づくりについて</p> <p>5 災害対策と防災都市創りにについて</p> <p>(1) 阪神・淡路大震災からの教訓と防災訓練のイベント化の危険性</p> <p>(2) 都市施設の耐震化計画の策定について</p> <p>(3) 本格的な「まちづくり」の議論について</p> <p>6 子ども施策について</p> <p>(1) 安心して「生み、育てる」ことのできるまちについて</p> <p>7 教育課題と施策について</p> <p>(1) 教育環境の格差是正と真の「学力向上」について</p> <p>(2) 科学技術振興のための基礎学習について</p> <p>8 企業会計について</p> <p>(1) 市立病院事業の経営評価について</p> <p>(2) 水道事業の課題について</p> <p>(3) 下水道事業の課題について</p> <p style="text-align: right;">(市民ネット宝塚 小山哲史 議員)</p>
5	<p>1 「命を大切に作る支え合いのまちに」を目指してについて</p> <p>2 「組織改革」について</p> <p>3 「これからの都市経営」について</p> <p>4 「安全・都市基盤」について</p> <p>5 「健康・福祉」について</p> <p>6 「教育・子ども・人権」について</p> <p>7 「環境」について</p> <p>8 「観光・文化・産業」について</p> <p style="text-align: right;">(緑花. 福祉連合 深尾博和 議員)</p>
6	<p>1 宝塚市の元気について</p>

(観光商工業の活性化について)

- (1) 宝塚観光案内所設置について
 - ア 他市案内所状況
 - イ 宝塚物産PR販売所併設について
 - ウ 公設・民営化等について
- (2) スマートインターチェンジの進捗状況について
 - ア 宝塚市の将来的産業活性化に向けて
- (3) 宝塚文化創造館グランドオープンに向けて
 - ア 将来的理念、コンセプトについて

2 中学校での武道必修化について

- (1) 教育振興基本計画・スポーツ振興計画の今後の方針について
 - ア 青少年の心身共の健全化について
- (2) 日本古来の武道を強化する意義について
 - ア 規定以外の武道のこれからの方針
- (3) 女子生徒の護身としての武道について

3 水道行政について

- (1) 川下川ダムの状況と対策について
 - ア 今後に向けての宝塚市の渇水対策について
- (2) 直圧方式の大型マンション等への今後の普及方針について

4 病院医療・病児保育の今後について

- (1) 医薬分業の方向性は
 - ア 行革としての医薬分業について
- (2) 病児保育の可能性について
 - ア 今後の方向性について

5 地域計画について

- (1) 開かずの踏切対策について
 - ア 宝塚駅周りの市民からの渋滞解消に向けての声
- (2) 市道561号線の方向性について
 - ア 今年度中に設置する信号機の状況について
- (3) 国道176号(清荒神工区)の歩道設置について
 - ア 危険道路の緩和対策について

(自民党議員団 山本敬子議員)

- 7
 - 1 市民と行政との絆を深めた「新しい公共」の領域の拡充とは
 - (1) 具体的な施策はどのようなものか
 - 2 組織改革について

- (1) 「宝のまち創造室」及び「産業振興室」の人員配置について
 - (2) 分かり易い組織体制における分かり易い管理職の配置について
 - (3) 「チームたからづか」「チームこれからだ」のこれまでの検証は
- 3 入札制度改革について
- (1) 入札及び契約に係る制度に関する調査専門委員の提言について
- 4 行財政改革について
- (1) 宝塚市行財政改革推進委員会第2次提言を受けての、今後について
 - ア サービスセンター・サービスステーションのあり方の見直し
 - イ 地域児童育成会制度のあり方
- 5 2011年度の主要な施策について
- (1) 空き家住宅情報バンク
 - (2) 市立病院の医師・看護師確保
 - (3) スクールソーシャルワーカーの配置と子ども支援サポーターの拡充
 - (4) 学校給食を活用した食育の取り組みと自校炊飯
 - (5) 東公民館での図書館分室設置
 - (6) 休日保育
 - (7) 子どもの居場所づくり
 - (8) 児童デイサービス事業
 - (9) 平和施策
 - (10) 都市景観条例改正
 - (11) 緑化リーダー
 - (12) 農業サポート事業

(社会民主党議員団 大島 淡紅子 議員)